

2-10 金沢市食育推進計画(第4次)

令和3年3月に国の「第4次食育推進基本計画」が作成されたことを受け、本市においても引き続き食育を推進するために、令和4年度から令和8年度までの5年間を期間とした「金沢市食育推進計画(第4次)」を作成しました。「つなげる はぐくむ 実践する 食の「わ」～人の輪「わ」、環境の環「わ」、和食文化の和「わ」～」を理念として掲げました。

計画の体系

(1)目標

- 目標1 人とのつながりを通し、望ましい食習慣を身につける
- 目標2 食を取り巻く環境を理解し、できることを実践する
- 目標3 金沢の和食文化を受け継ぐ

(2)視点

つなげる はぐくむ 実践する

(3)取組の方向と基本的施策

- 1 人とのつながりや多様な暮らしに配慮した全世代への取組
 - (1)子どもや若い世代をはじめ全世代における望ましい食習慣の習得と実践
 - (2)教育・保育施設等における規則正しい食生活の実践と家庭との連携による切れ目のない食育の実践
 - (3)家庭や地域での共食への意識の高揚と実践
- 2 健康を支える地域での食生活改善
 - (1)栄養バランスに配慮した日本型食生活の実践
 - (2)食生活改善活動を主体的に推進する人材の育成とスキルの向上
 - (3)食提供事業者や流通事業者と連携した食育の推進
- 3 食を取り巻く環境を理解し、自然の恩恵に感謝
 - (1)生産、製造、流通等の体験を通じた食の循環の理解促進
 - (2)地元食材の普及や地産地消の促進のための多様な活動の推進
 - (3)金沢の自然と調和した健康な食生活の実践と普及
- 4 金沢の和食文化の継承への関心を高める
 - (1)様々な事業や教育を通じた食文化の継承・創造と和食のもてなしへの関心を高める気運の醸成
 - (2)官民が連携した食文化のPR事業の積極的な展開
 - (3)食文化を継承する人材の技術・技能の向上
- 5 食の安全や食品表示に関する情報提供及び緊急時における備えの普及
 - (1)活用しやすい方法による食の安全や食品表示に関する情報の提供
 - (2)食の安全・安心や食品表示等に関する教育機会の充実
 - (3)緊急時における家庭用食料品備蓄の重要性の普及
- 6 デジタル技術の活用をはじめ多様な手段による情報発信
 - (1)食育関係団体との連携・協働による活動共有の推進
 - (2)多様な手段による信頼できる情報の提供